

第4回 ふれあいかわまちづくりWGの開催結果				
日 時	平成24年8月28日（火） 14:00～16:00			
場 所	亀岡市役所 2階 202・203会議室			
出席者	<p>神戸大学大学院 教授 道奥 康治 グループ長 篠町自治会 会長 牧野 吉明 副グループ長 亀岡商工会議所 清水 宏一 保津川漁業協同組合 隅田 盛和 保津町安全・安心のまちづくり推進会議 畑 清司 亀岡地区西部自治会 会長 櫻井 邦男 南つつじヶ丘自治会 山本 眞之介 亀岡防犯推進委員連絡協議会 松井 功 花と緑の会 会長 尾崎 まこと</p> <p style="text-align: right;">（欠席4名）</p> <p>京都府南丹土木事務所 河川砂防室 星野室長、井尻副室長、青木副主査、神原副主査 " 管理室 寺田主査（オブザーバー） （事務局）</p> <p>亀岡市 観光戦略課 増田主幹 " 都市計画課 森課長 " 都市整備課 的場係長 " 社会教育課 中澤主任 " 桂川・道路整備課 並河課長、関口係長、竹村主査</p> <p style="text-align: right;">（欠席3名） （順不同、敬称略）</p>			
内 容 （次第）	1)開 会 2)議 事 ○これまでの経緯と今後の進め方 ○地域主導型公共事業について ○基本計画について ○意見交換（ワークショップ形式） 3)閉 会			
結 果	○年谷川・保津川右岸の一部区間の桜・松並木及び園路整備を、地域主導型公共事業（京都府）を活用して、地元（篠町）、亀岡市及び京都府の協働によって整備していくことが報告された。 ○基本計画については、各委員の意見を踏まえて修正していく。 ○次回以降に運営・維持管理について議論していく。 （主な意見） <ul style="list-style-type: none"> ・受益者負担の観点から、駐車場や施設利用については料金徴収が必要。 ・高水敷は浸水頻度が年1回はあることから、スポーツ施設として整備するなら整備水準が問題。 ・広場は特定の競技に限定しない方が良いと思う。 ・高水敷が広いので各エリアに駐車場とトイレが必要。 ・土日祝日などだけでも移動式売店をしてはどうか。 ・ゴミ処理の協力金などゴミの管理もセットにした利用方法が必要。 ・手洗い場なども必要。 ・野遊び広場が広いが用途があいまいなので、別の利用方法を考えてみてはどうか。 			

(ワークショップでの主な意見)

【いこいの水辺ゾーン】

＜こどもの遊び場・ドッグラン＞

- ・ゴミ箱（オムツ入れ）が必要
- ・フンの始末が問題となる
- ・子どもが川に触れて遊べる所が必要
- ・子どもにとっては駐車場から遠い

＜軽スポーツ＞

- ・シャワー（水遊び用）をトイレ周辺に設ける

＜スポーツ・イベント用多目的広場＞

- ・駐車スペースを大きくとったほうが良い

【ふれあいの水辺ゾーン】

＜野遊び広場・草原＞

- ・歴史的文化的価値のある下内膳とのつながりを持たせてはどうか
- ・駐車場から遠い

＜ふるさとの花畑＞

- ・同じ種類の花が広い面積で咲くほうが魅力的
- ・種代など運営、管理が問題である

＜イベント広場＞

- ・イベント時にはトイレが不足するので、近くにトイレが必要

【全体の整備、維持管理】

- ・広場内にも手洗い場が必要（川の水では代用できない）
- ・主動線上には外灯が必要ではないか
- ・各エリアにトイレとセットで駐車スペースがあったほうが良い
- ・全体的に駐車スペースが不足する可能性があるので、様子を見て拡張できる余地が必要
- ・地元の人にとって利用しやすいものにしてほしい
- ・近隣住民の利用を考えて駐輪場も整備してはどうか
- ・違法駐車を取り締まりなどの管理が必要
- ・ゴミの管理もセットにした利用方法が必要
- ・火の使用をどこまで制限するかが問題（BBQの可否）
- ・BBQ場を設けるなら料金制にして、運営を民間に委託してはどうか
- ・土日祝だけでも移動式の売店をしてはどうか
- ・漁業組合に協力してもらい、川の魚をつかんで遊べる所を設けてはどうか
- ・ラフティング事業者の協力も必要

